=色々な食べ方=



ねつ により中の水分が

ふくらむ

<u>●</u>スイートコーン

みなさんが ふだんゆでたり、やいたりスープにしたりして食べている ふつうのトウモロコシです。「甘味種(かんみしゅ)」とよばれます。あまくてやわらかい 実がとくちょうで、生のままで食べられるものもあります。

<u>●ポップコーン</u>

トウモロコシのうち、「爆裂種(ばくれつしゅ)」とよばれる種類がポップコーンになります。甘味種とのちがいは、実のかたさや皮の厚さ、水分の多さなどで、甘味種をフライパンでいためても爆裂種のようにはふくらみません。



●穀物(こくもつ)としてのトウモロコシ

日本で食べるお米やパン(小麦)のように、海外にはトウモロコシを主食としている国があります。「フリントコーン」「フラワーコーン」などの品種があり、かわかして こなにして、コーンフレークやトルティーヤなどに加工されます。



トルティーヤ メキシコやスペインで親しまれている、 トウモロコシの粉や小麦粉でできた 薄焼きのパン



中がふくらむ力に 負けて爆発する

●飼料用トウモロコシ

トウモロコシは人が食べるだけではなく、ウシやブタ、トリなどのエサ (飼料) としても使われています。

「デントコーン」などの飼料用トウモロコシは、畑の上でかれさせて実だけをしゅうかくする場合と、まだ緑色のうちに実だけでなく葉やくきなど植物全体をかりとる場合があります。

